

第2回 尾上ふれあい歴史ウォーキング

平成26年7月26(土)AM8:00黒住教第2駐車場に集合し、佐野町内会長の挨拶後、説明を受け、ラジオ体操を行い75名の参加によりスタートしました。

コース：黒住教大教澱 → 八徳寺 → 中山茶臼山古墳 → 穴観音 → ダイボーの足跡 → 八畳岩 → 鎧岩 → 尾上八幡宮

尾上八幡宮には、10時30分過ぎ全員無事到着しました。町内会支給のパンと飲み物とアイスクリームを境内の木陰で食べながらしばしの間、談笑して解散しました。清掃活動や絆づくり等、町内の取り組みを参加者に伝えることができ先ずは成功裡に終えることができたと思います。次回には、より有意義な活動にしたいと思います。



①集合場所の黒住教駐車場に集まってきた参加者



②佐野町内会長のあいさつ



③熊代哲士(向山北)さんによる吉備の中山の歴史紹介



④・⑤準備運動のラジオ体操



⑥黒住教大教澱参拝



⑦黒住教大教澱参拝



⑧黒住教大教澱から八徳寺へ移動



⑨石の道標
(文字 石くあんのん・左宮内と文字を刻でいる)

写真⑨石の道標 黒住教の西側に吉備の中山への登り口があります。この道を少し登ると道の左側に「右くあんのん・左宮内」と文字を刻んだ石の道標があります。右は観音様を祀る八徳寺の道という意味です。むかし宮内は「吉備津神社の大市」と呼ばれるお祭りでは、落語・芝居・浪花節・講談・軽業や手品等の興業が賑わい旅館や飲食店も並んで大変栄えました。現在の白石や北長瀬の方向から宮内を訪ねる人は、山越えでも近道を通り吉備津神社の参拝や宮内の芝居見物などを楽しみにして数多くの人々が利用したのでしょう。



⑩三十三観音石仏の横を通り八徳寺に向う参加者



⑪八徳寺の境内の岡山市の保存樹ソメイヨシノ(2本)の説明



⑫ソメイヨシノより八徳寺へ移動



⑬八徳寺へ参拝する



⑭中山茶臼山古墳の説明(1班)



⑮中山茶臼山古墳の説明(2班)



(備前側) ⑯中山の国境石 (備中側)



⑰中山茶臼山古墳から穴観音へ移動



⑱穴観音の説明

写真⑯ 中山の国境石

中山茶臼山古墳の正面玄関の中ほどに旧備前国と旧備中国の境界を示す石の標柱があります。標柱の下部は土で埋まっていますが、東面には「備前国」、反対側の面には「備中国」の文字が刻まれています。

吉備の国が備前・備中・備後に分国されたとき神様が住む神奈備山であるこの山を備前も備中も共に欲しがり、互いに取り合い最後は吉備の中山の真ん中の国境を定めたと推測できます。



⑱・⑳ダイボアの足跡の説明



㉑八畳岩古墳



㉒八畳岩古墳の説明



㉓八畳岩古墳の説明後休憩



㉔鏡岩の説明



㉕尾上八幡宮参拝



㉖最後に町内会より参加者全員にパンと飲み物とアイス
クリームがくばられました



㉗水畑副会長の閉会の挨拶後解散

※ お世話をして下さった方々ありがとうございました。

※ 参加者の皆さま、暑い中最後までごくろうさまでした。

電子町内会を見よう

電子町内会には中山学区のいろいろな情報
が載っています。「中山学区連合町内会」で
検索できます。

URLは次のとおりです

<http://townweb.eokayamacity.jp/chuzan/>

※町内の情報をぜひお知らせください。